

学校教育目標 未来に向かって力強く生きる ひとみ輝く 和土っ子の育成

～ やさしい子:やさしさいっぱい かしこい子:かっぱい たくましい子:やる気いっぱい ～



和土小だより

さいたま市立和土小学校

令和6年10月1日(火)

10月号 発行者 池田 誠

〒339-0033 さいたま市岩槻区黒谷1353番地 TEL048-798-0208 / FAX048-798-8730

学校Webページ: <https://wado-e.saitama-city.ed.jp/> Eメール: wado-e@saitama-city.ed.jp

児童数 150名

暑さが和らぐ10月に

校長 池田 誠

暑さ寒さも彼岸まで。夏の暑さ(残暑)は秋分の日(今年は9月22日)頃までには和らぎ、凌ぎやすくなる、という意味の慣用句です。この岩槻区の気温の観測記録があればよいのですが、気象庁は岩槻区では観測しておりません。気象庁はさいたま市の気温を、さいたま市桜区宿で観測しています。そのため、岩槻区の気温については、ここから近い越谷市北後谷で気象庁が観測している記録を参考にしたいと思います。

9月29日現在、9月は猛暑日(35度以上)が9日、真夏日(30度以上)が10日、夏日(25度以上)が9日となっており、24日までは気温25度以上の日がずっと続いていました。26日にも30.3度を記録しました。秋分の日を過ぎたころから、天気が崩れ、日中過ごしやすくなる日もありましたが、暑さ寒さも彼岸まで、という言葉はもう時代に合わない言葉なのでしょうか。10月は暑さが和らぎ、秋を感じる気候になってほしいと願うばかりです。

さて、9月24日(火)には、親善バスケットボール大会に出場する6年生を応援するため、壮行会を行いました。4・5年生の運動会の応援団が中心となり、全校あげて応援の気持ちを送りました。

翌25日(水)には、会場校である新和小学校に、川通小学校と新和小学校と本校が集まり、親善バスケットボール大会が開催されました。本校の6年生は5チームに分かれ、それぞれのチームの目標のもと、体育科の授業中や休み時間に練習に励み、技能や団結力を高めてきました。

2校との試合では、常に真剣勝負をし、全力で競技をしていました。必死にボールを追いかけ、パスをつなぎ、シュートする姿、チームが一体となり、手作り応援旗を振りコートにいる仲間を応援する姿、得点が決まり担任や友達と喜び合う姿。どの姿を見てみも、たくましい姿ばかりでした。

大会当日を含め、真剣にバスケットボールに取り組んだり仲間を励ましたりしたこと、他校の児童と堂々と競技し合ったことを通して、運動する楽しさを味わい、学級のまとまりを高めるよい機会となったと考えています。そして、帰り際に各校とも手を振り合い、別れを惜しむような姿を見て3校の「親善」を深められたように思いました。このような充実した大会が継続できるように努めたいと改めて思った一日でした。

また、10月を迎え、いろいろな行事を予定しています。1・2年生は動物との触れ合い体験、5年生は地域の田畑をお借りした稲刈り体験、3年生は小松菜栽培見学、4年生は川越の街の散策、6年生は日光における自然散策と世界文化遺産見学、全学年では日本フィルハーモニー交響楽団による弦楽4重奏の鑑賞などです。校内では経験・体験できない、「本物に触れる」「本物を見る」を大切にしたい学びの機会にしたいと考えています。

さらに「読書の秋」も迎えます。今月は本校の読書週間の取組があります。「図書委員会による集会」「2冊貸出」「読書の木の掲示」「おとぎの会によるお話し会」などです。本を読んでいると、まるで、その本の中に吸い込まれたかのように夢中になり、回りの音はほとんど消えて、時間など全く忘れてしまうことがあります。登場人物の顔や背景も、自分なりに想像できる楽しさ、知らない世界を旅する楽しさなどをたくさん味わってほしいです。

金木犀の香りがただよう時季、10月13日(日)には、和土地区運動会(主催:和土地区体育振興会)が予定されています。和土っ子も多く参加して地域のコミュニティの輪が広がり、活力ある美しい地域づくりにつながるよう学校としても協力していきたいと考えています。諸事にご多忙のことと存じますが、保護者・地域の皆様、秋晴れの日々、健やかに過ごしてください。



※輝虹:「えいこう」と読みます

【チーム和土小 手作り応援旗】